

# 官民連携データプラットフォーム 運営に向けた準備会 事務局補足参考資料

2020/10/09

# 【振り返り】委員から頂いたご意見（1/3）

## 主なご意見

### 準備会

#### プリンシプル

- データの捉え方
  - バルセロナでは、オープンデータは、もともと市民のものだったデータを市民に返すことと認識
  - データは自治体職員と市民との対話のツールになり得る
- 都外のデータの取り扱い
  - 東京の境界を越えて、東京都市圏を対象にデータの流通基盤を考えていただきたい
- 行動指針
  - DPFによってデータ活用の成果を実感できるような、実効性を重視すべき

#### DPFの事業範囲

- データ仲介者としての事業範囲の在り方
  - データ流通をハンドリングする主体は、マーケットマネージャーに徹するべき
  - 基本的なことは基準として決めておく必要がある。関係者がデータの価値を同じものさしで測るための評価基準など
- 取り扱うデータの範囲
  - 公共、産業、個人データもある。リアルタイムに流れるもの、蓄積されるものもある。どこを目指すか
  - 行政でデータを使う、特に「混雑」に取り組む場合、パーソナルデータを扱う必要がある

各議題を検討する際のインプットとする

# 【振り返り】委員から頂いたご意見（2/3）

## 主なご意見

- 基盤のモデル
    - データプラットフォームにも様々な機能がある。データ流通の基盤、データ利活用の開発をするための基盤、開発されたものを使って実際にデータを利活用する基盤は異なる
    - 自治体のデータ流通基盤のモデルには、自治体自ら取引所を運営するモデル、自治体の基盤と取引所が連携するモデル、自治体の基盤と取引所がAPIだけ繋げるモデルがある
    - 分野ごとにはデータ集積が進んでいるため、1か所にすべて集める方向性だけでなく、今あるものを分散連邦型で進めていく方向性もある
- 
- データの利活用と保護のバランス
    - プライバシーや営業秘密などの権利利益と、利活用のバランスをどう取るか
  - 信頼性の担保
    - データの信頼性、関係主体の信頼性の担保が重要。データが間違っており、その結果事故が起こった場合に誰がどのように責任を取るのかという観点もある
  - 柔軟性の担保
    - 作り込みはする一方で、硬直的になりがちなルールやシステムに、どのように見直しの余地を持たせるのかもあわせて検討する必要がある

### アーキテクチャの検討

### 運用ルール

### 準備会 関連

# 【振り返り】委員から頂いたご意見（3/3）

## 主なご意見

### WG 関連

#### 検討すべき 議題

- データ利用者のニーズ
  - どのようなサービスや情報を出すとみなが喜ぶか、を中核に議論をしていただきたい
- データ標準化
  - データの標準化や、データカタログを作るときの項目や粒度など話し合えるのではないか
- 規約・ルール等
  - 派生データの取り扱い、契約等で縛っていくべきポイントなどを話し合えるのではないか

#### アウトプット のあり方

- データ流通の促進
  - 混雑系のデータについては、アウトプットとして都民に見せていくことも重要だが、データが流通して、2次利用されていくといったことも促進すべき
- 活用データの扱い
  - 最終的なアウトプットはオープンかもしれないが、そこに至るまでの様々なデータは必ずしもオープンデータにこだわらず議論を進めていただきたい
- アウトプットのイメージ
  - どこが混雑しているかがわかりやすいデータの視覚化が非常に重要になる

# 【振り返り】アンケートで頂いたご意見（1/3）

## 主なご意見

### 準備会 関連

#### 対象となる データ

- 区市町村との連携等、行政内での連携を進めてほしい
- 国の検討と連携したり、参考にしたりしてほしい
- 他のデータ基盤の連携について検討してほしい
- 参加者全員にとってメリットのある、使いやすいプラットフォームにしてほしい
- 官民でビジョン明確化・共有、役割分担を明確にしてほしい

#### DPFの機能

- データクレンジング・マッチング技術を整備してほしい
- 各分野のデータ標準を策定する組織・機能が必要
- 競合する企業間における調整を期待

#### DPFの 収益・財源

- DPFの自律的な収益確保の戦略論を検討してほしい
- 運用体制、制度設計、体制維持のための財源の在り方を明示してほしい

#### データ形式

- データが最新であり続けるための仕組みについて検討してほしい
- 一個人を軸としたデータ交換インフラとなってほしい

#### ユースケース

- 都民QOL向上に質するデータ利活用のユースケースを模索してほしい

各議題を検討する際のインプットとする

# 【振り返り】アンケートで頂いたご意見（2/3）

## 主なご意見

準備会

### 他主体との連携

- コロナ禍において移動に必要な静的、動的なデータを整備してほしい
- 都保有の開放可能なデータあるいは今後取得・蓄積予定のデータを示してほしい

施設混雑WG関連

### WGの体制

- 様々な主体が参加可能な形で進めることを期待
- WGごとでリーンスタートアップができるような建付けとしてほしい
- 参加する各団体の考えや情報を円滑に共有出来る体制の構築を期待

### WGのアウトプットの在り方・形式等

- withコロナの状況下で効果を発揮するユースケースの検討・実施をしてほしい
- 成果の成功失敗の検証方法を教えてほしい
- 目に見える形のアウトプットにしてほしい
- 持続的なサービスについて検討してほしい

### アウトプットの内容

- 一部店舗のみならず都内の幅広な施設にの混雑状況の見える化を行いたい
- 行動変容を促す情報提供機能
- リアルタイム性への対応について検討してほしい
- 交通関連データの活用や、ユースケースへのつなぎこみなど

準備会の各議題や、WGアジェンダ、WG取組推進のためのインプットとする

# 【振り返り】アンケートで頂いたご意見 (3/3)

## 主なご意見

運営

資料共有、  
会議形式等

- 資料を事前共有してほしい
- 複数アカウントを発行してほしい
- チャットツールでの質問受付等活用を検討してほしい

本準備会から対応